

## 東京都代表：日本大学第二高校OB

### 1. チームスローガン

二高魂DNA増殖中！

### 2. チーム紹介文

2016年から参戦。2018、21年度と東京大会を優勝し、悲願のマスターズ甲子園全国大会出場。

### 3. これまでの甲子園出場回数

春（選抜）	2	回
夏（選手権）	4	回
秋（マスターズ甲子園）	1	回目

### 4. TEAM TOPICS

- ① メンバーは、19歳から70歳までの約60名。
- ② 現役時代を過ごした母校立川グラウンドにて、土曜日午前中を中心に練習を行う。
- ③ 東京大会において、2018年優勝、19年準優勝、21年優勝。
- ④ 2018年神宮球場での決勝戦では、現役選手とOBOGがスタンドで応援。

### 5. PLAYER'S PR

- ① 背番号： 5 番 選手名： 安田 峰康

設立当初からのメンバーで、サードを死守するファイター！  
代表決定戦では、誰よりも泣いた魂の漢。

- ② 背番号： 1 番 選手名： 森野 正裕

設立当初からのメンバー。2代目監督してもチームを牽引してきた。  
球の感覚を取り戻すため、常に球を握りながら夜の公園を走るチーム1の苦労人。

- ③ 背番号： 10 番 選手名： 高島 宏喜

キャプテンとして、いつもメンバーを引っ張る勝利の立役者。  
高校時代、西東京で本塁打数の新記録を作ったが、すぐ破られた。

- ④ 背番号： 18 番 選手名： 田和 洋太

中学時代はオールJAPAN、投手として期待するも、期待はずれ（笑）  
バッターとして、現役時代を上回る非凡な才能を発揮！

⑤ 背番号：

32

番 選手名：

黒田 智之

0-35の中で、唯一の若手？  
毎試合フル出場するスタミナお化け！

⑥ 背番号：

61

番 選手名：

石井 達也

ピッチャー、そしてバッターとしても若手を引っ張る、頼りになる男！  
高3の夏、決勝で敗れた悔しさとケガを克服した、今乗りに乗る若手のホープ。

⑦ 背番号：

64

番 選手名：

坂本 有輝

U-34の4番バッターとして、ここぞという時に必ず結果を出す男。